



# 店舗改善で新たな顧客を呼び込む

## 安心安全なおいしさを提供

「良い食材を手に取りやすい価格で」「食からつくる健康、安心、幸せ」がモットーの津野商店は、全国各地の厳選した煮干しや昆布、鰹節などの乾物を中心に扱う創業70年余りの老舗乾物店。現代表で三代目の津野学さんご夫婦と娘の朋恵さんの三人で、乾物の仕入れ・自社製造と卸し、店舗の営業を切り盛りしている。頭とわたを取り除いた煮干しやカット昆布、粉末状に加工したブランドだしなど“顧客の要望に応える商品づくり”に定評があり、近年は、地域の高齢化や大型スーパーの台頭を受け、新規の個人顧客獲得に向け出張販売なども行っている。昨年は、“お客様を呼び込める店”を目指し、由利本荘市商工会の紹介でよろず支援拠点の「0円店舗改善」を実施した。

## 店舗改善を機に、アイデアをかたちに

店舗改善では、よろず支援拠点のコーディネーターが現地でヒアリングを行い、倉庫に眠っていた古筆筒や木製什器をディスプレイに活用することを提案。補助金を活用して新たに設置した看板は、朋恵さんが描くイメージをコーディネーターとともにデザインに落とし込んだ。「店を変えたいと以前から思っていたものの、何をどう始めればいいのかわからない状態だったので、0円店舗改善はとても大きな転機となりました」。津野商店では、お客様の反応や使い勝手を検証しながら店舗レイアウトを適宜見直し、ECサイトの刷新やSNSでの情報発信にも着手。今年8月には出汁の試飲イベント「だしカフェ」を自ら企画して開催した。「だしは手間がかかる、難しいと誤解されがちですが、簡単な(易しい)方法で、体に優しいだしをとることができます。“やさしいだし生活”をより多くの方に知ってもらうため、情報発信と機会づくりに取り組んでいきます」。

# 老舗乾物店の挑戦

### Point

「0円店舗改善」が、課題解決の糸口となり、新たなアイデアに挑戦するきっかけにもなっています。



左  
代表 津野 学  
つの まなぶ

中央  
津野 朋恵  
つの ともえ

右  
役員 津野 優子  
つの ゆうこ

## センター活用事例

## 【店舗改善】

### 有限会社津野商店 つのしょうてん

〒015-0817 秋田県由利本荘市中町42  
TEL.0184-22-0173 FAX.0184-22-1731  
<https://tsuno-shouten.co.jp/>

(有)津野商店 @tsuno\_shouten1950



## 活用事例

## 秋田県よろず支援拠点

幅広い経営知識と高い専門性を有するコーディネーターが、相談者の課題を抽出把握して、課題解決を目指した提案に基づきチーム支援します。

【お問い合わせ】 秋田県よろず支援拠点 TEL.018-860-5605